「ほっとルーム」だより



第125号 平成31年1月4日発行 いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会 (教育委員会社会教育課内 Tel 21-5130)

明けまして おめでとうございます。

新しい年、平成31年がスタートしました。今年は亥の年。 子どもさんや皆様にとって猪のように健康で前進する年になるようお祈りいたします。家庭教育や子育てについても、保護者の皆様のお力になれるよう努めて参りますので、よろしくお願いいたします。



事木野小・照島小で「おあしす」を開設しました。1月は市来小で、2月は荒川小で開設します。

11月30日(金)に串木野小で、12月7日(金)に照島小で「ほっとルーム」の出前サロン「おあしす」を開設しました。子どもさんの成長の様子や頑張りなどをお聞きし語りあいました。

1月18日(金)に市来小で、2月9日(土)に荒川小で、家庭教育学級の後、「おあしす」を開設いたします。多くの方のお越しを、お待ちしております。



串木野小学校「おあしす」



照島小学校「おあしす」

市来小学校

〇日時 1月18日(金) (午後2時30分~4時) 〇場所 家庭科室

〇場所 生活科室

荒川小学校 〇日時 2月9日(土) (午前11時~11時40分))

3回目の1年生長子の家庭訪問を始めます。

3学期が始まりました。お子さんのご家庭での様子はいかがですか。

3回目の家庭訪問を始めます。1月は、串木野小学校・照島小学校・市来小の一部の1年生長子家庭を、2月は、市来小の一部、川上小、生福小、旭小、羽島小・荒川小を計画しています。

学校の家庭訪問と違って、玄関先での訪問をさせて貰っております。

もし、訪問の希望日等がありましたらお知らせください。また、電話相談もお受けしています。(社会教育課内「ほっとルーム」: TEL 21-5130)

子育ての中で、気になること等があったら、一人で悩まず、いつでも気軽に、 ご相談ください。一緒に語りましょう。

※ ご希望があれば、長子に限らず、どの学年でも訪問いたします。

コミュニケーション力を育むには? ~照島小家庭教育学級~

照島小学校家庭教育学級「空組」は、1 1 月 6日(火)に仮屋園修太先生を講師にお迎えして 「子どもの表現力・コミュニケーション能力を育むために」の学習をしました。

好きな色が同じ人が集まったグルーブで、子 ども達のコミュニケーション力について話し合 ったり、「桃太郎」のお話を言葉を使わず表現 したりして、表現やコミュニケーションの難し さを楽しく体験しました。



参加された方々の距離も随分近づいたようでした。

「学級生の声 □■ O「コミュニケーションカ」って大事だなと思いました。 ○ 表現の方法も、いろいろあるんだなあと思いました。

究極の褒め言葉は「ありがとう」!

~羽島小家庭教育学級~

羽島小学校家庭教育学級「菜の花学級」は、 11月16日(金)、「ほめる達人協会特別認定講 師」の福元直子先生を講師にお迎えして、『心を 開く「ほめ達!」の魔法』という講話をお聞き しました。

- 話の後に「でも」「だって」「どうせ」の言 葉を使っていませんか? それは、最強の思考停止3ワード。
- ほめ達「3 S」とは? 「すごい」「さすが」「すばらしい」の言葉。
- もし間違っていても「そう くるか」「おしい」の言葉を。 ○ 褒めるとは、「笑顔」 + 「ありがとう」 + (「助かったよ」)等を付け加える言い方等々。 あっという間にすぎた1時間半でした。

| 学級生の声 | ■ ▶ ○ 「ほめる」ことの大切さを改めて考えさせられました。 家でもできるだけやってみようと思います。

児童後期(小学校高学年)は 思春期への旅立ちに 備える 準備期間

いずれ訪れる心の危機に 母という 心の港へと誘う 羅針盤になりたい。

それには、日頃からの

子どもの心の変化への気配り 子どもとの心を開いた触れあいの積み重ね が活きてきます。 それは、子どもが、思春期になっても

「お母さんはいつでも、どんなわたしでも 受け止めてくれる」という



子育てアドバイス

安心感 を持つからです。